

令和3年度 叙勲・褒章

各分野で多大な功績を残し、社会に貢献した人へ贈られる令和3年度の叙勲・褒章が発表され、市からは黄綬褒章、瑞宝小綬章、旭日単光章を合わせて3人が受章しました。心からお祝いを申し上げますとともに、受章した皆さんを紹介します。

「令和3年度 春の褒章」



黄綬褒章 業務精励（養殖業）

きたの ひろし
北野 寛 さん（現 養殖業）

約60年漁業に携わらせていただきました。わかめのボイルの改良などから、この章をいただいたものと思っております。

これも、支えていただいた周りの人のおかげだと、感謝しております。今後も養殖業を通して、地域に貢献してまいりたいと思います。

「令和3年度 秋の叙勲」



瑞宝小綬章 教育功労

みかみ すすむ
三上 升 さん（元 公立高等学校長）

昨秋の叙勲において、思いがけず瑞宝小綬章をいただきました。

これも未熟な時代に大人の対応をしてくれたかつての生徒の皆さんや、多方面にわたり御指導・御助言をいただいた諸先輩方のお陰だと心より感謝申し上げます。



旭日単光章 畜産業振興功労

なかむら かずや
中村 一彌 さん（元 長崎県養豚協会会長）

この度は名誉ある章をいただきありがとうございます。

これまで養豚一本で関わってまいりましたが、その功績を認めていただいたおかげだと思っております。この受章も支えていただいた畜産の生産者や家族のおかげだと思っています。

今後は健康に留意して、進んでいきたいと思っております。



川原和子さん（11月26日生）